取扱説明書

Bearmax

バーティカルCDミニコンポ

商品型番：NE-393W（エヌ イー ダブル）



お買い上げいただきありがとうございます。
ご使用前に必ずこの説明書をお読みください。

この説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。
この説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。

株式会社クマザキエイム

安全上のご注意

ご使用の前にこの「安全上のご注意」と「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使い下さい。
お読みになったあとはいつでも見られる所に必ず保管してください。

注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を示すために、「警告」と「注意」に区分しています。

⚠ **警告**	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ **注意**	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示について

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

絵表示の例

△ 注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。　たとえば　は「指をはさまれないように注意」を示しています。

⊘ 禁止の行為であることを告げるものです。　たとえば　は「分解禁止」を示しています。

● 行為を強制したり指示する内容を告げるものです。　たとえば　は「差し込みプラグをコンセントから抜くこと」を示しています。

⚠ 警 告

■表示された電源以外で使用しないでください。火災・感電の原因となります。
■この機器を使用できるのは日本国内のみです。
■自動車、船舶などの直流DC電源には接続しないでください。火災の原因となります。
■電源コードを傷つけたり、破損させないでください。また、重いものを乗せたり、加熱したり、引っ張ったりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。



■電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）、販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



■万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに電源スイッチを切り、その後必ず差し込みプラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。



■この機器を改造しないでください。火災・感電の原因となります。
■電源コードを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。火災・感電の原因となります。
■本体の裏ぶた、キャビネット、カバーは絶対に外さないでください。内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。内部の点検・整備・修理は販売店にご依頼ください。
■お客様自身による修理・改造はしないでください。感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。



ご使用の前に

■差し込みプラグをぬれた手で抜き差ししないでください。感電の原因になります。



■雷が鳴り出したら、電源プラグには触れないでください。感電の原因となります。また、雷が近づいたら、電源プラグをコンセントから抜いてください。



■ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。



■万一、この機器を落としたり、キャビネットを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、差し込みプラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。



■この機器に水が入ったり、ぬらさないようにご注意ください。火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。



■風呂場では使用しないでください。また、水などをかけないでください。火災・感電の原因となります。



■この機器の上に花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器または小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。



■万一、内部に水などが入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、差し込みプラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



■この機器の開口部（通風孔、CDプレーヤー部など）から内部に金属類や燃えやすいものなど異物を差し込んだり、落し込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。



■万一、異物が機器の内部に入った場合は、本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



■CDプレーヤーのピックアップレンズをのぞき込まないでください。レーザー光が目に当たると視力障害を起こすことがあります。



⚠ 注 意

■お手入れの際は安全のため差し込みプラグをコンセントから抜いて行ってください。
■旅行などで長時間、この機器をご使用にならないときは、安全のため必ず差し込みプラグをコンセントから抜いてください。
■移動させる場合は、安全のため電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



■差し込みプラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、感電の原因となることがあります。必ず差し込みプラグを持って抜いてください。
■濡れた手で差し込みプラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。
■電源コードを熱器具に近付けないでください。コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。



■この機器の上に重い物を置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。



安全上のご注意/付属品を確認する

■窓を閉めきった自動車の中や直射日光が当たる場所など異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与え、故障の原因となることがあります。  禁止

■この機器に乗らないでください。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。  禁止

■電源を入れる前には音量つまみを最小にしてください。突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。  禁止

■スピーカーにクレジットカードやテレホンカード、キャッシュカードなどを近づけないでください。磁力の影響でカードが使えなくなる恐れがあります。  磁気に注意

■湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。
■調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。  禁止

■本説明書に挙げた使用方法以外の使い方によって、商品が故障したり、その他の不具合が生じた場合、当社は一切責任を負いかねますのでご注意ください。  禁止

■CDドア開閉時に指を挟まないようにご注意ください。  注意

付属品を確認する

下記の付属品が含まれているかご確認ください。

■ 本体

■ プレーヤー･スタンド

■ スピーカー･スタンド×2(梱包時に装着)

■ 8cmシングルCD用アダプタ

■リモートコントローラー

■ FMラジオ受信用アンテナ

■ 壁掛用ネジ×6

■ 取扱説明書(本誌)

もくじ

主な仕様

■ 電源:AC100V 50/60Hz

■ 定格消費電力:35W

■ 実用最大出力:5W + 5W

■ スピーカーインピーダンス:4Ω + 4Ω

■ ヘッドホン出力端子:3.5mmステレオ･ミニジャック

■ 再生周波数帯域:CD;100Hz〜16kHz　ラジオ;100Hz〜8kHz

■ ラジオ受信周波数:FM;76〜108MHz(TV1〜3ch)　AM;522〜1629kHz　＊2011年地上アナログ放送終了後は、テレビ音声の受信はできません。

■ 再生対応ディスク:CD、CD-R/RW

■ プレーヤー部外形寸法／質量(約): 幅190mm×奥90mm×高265mm／1.8kg

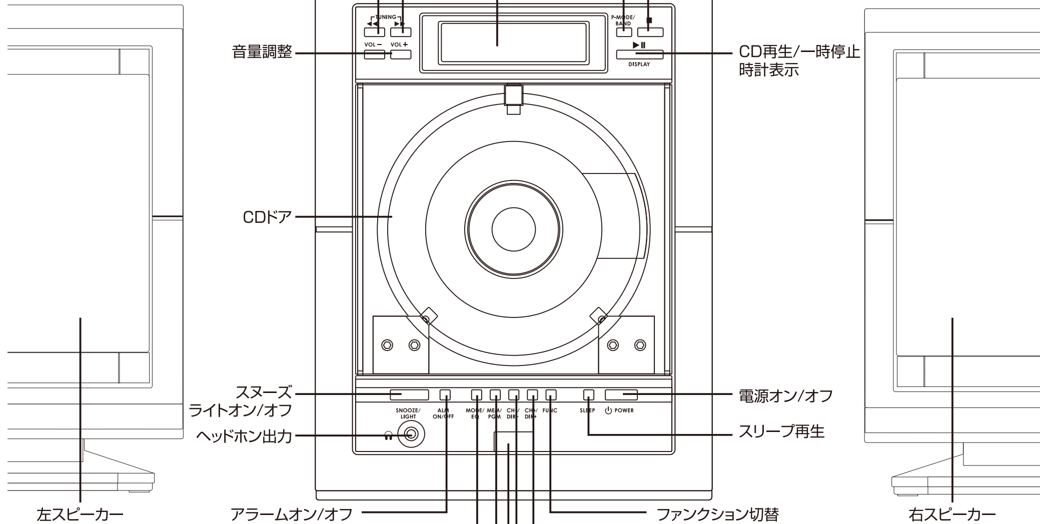
■ スピーカー部外形寸法／質量(約): 幅143mm×奥106mm×高240mm／0.7kg(スタンド装着時)

■ 付属品:本体、プレーヤー･スタンド、スピーカー･スタンド×2(梱包時に装着)、8cmシングルCD用アダプタ、リモートコントローラー、FMラジオ受信用アンテナ、壁掛用ネジ×6、取扱説明書(本誌)

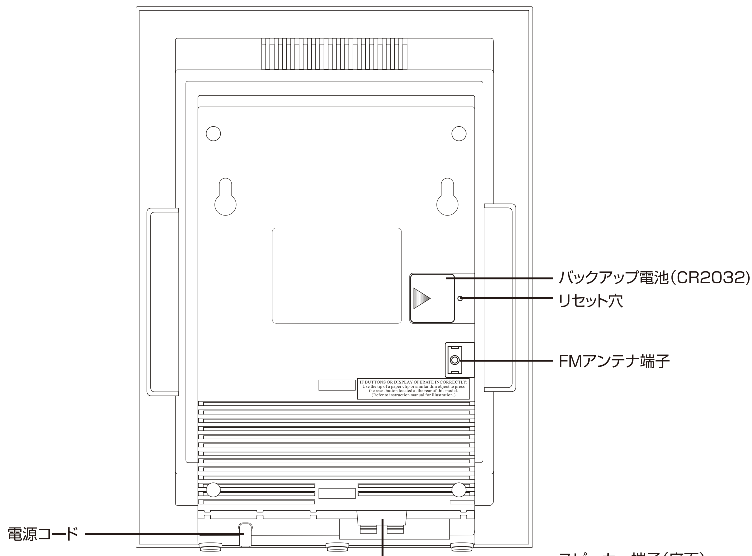
各部の名称

本体

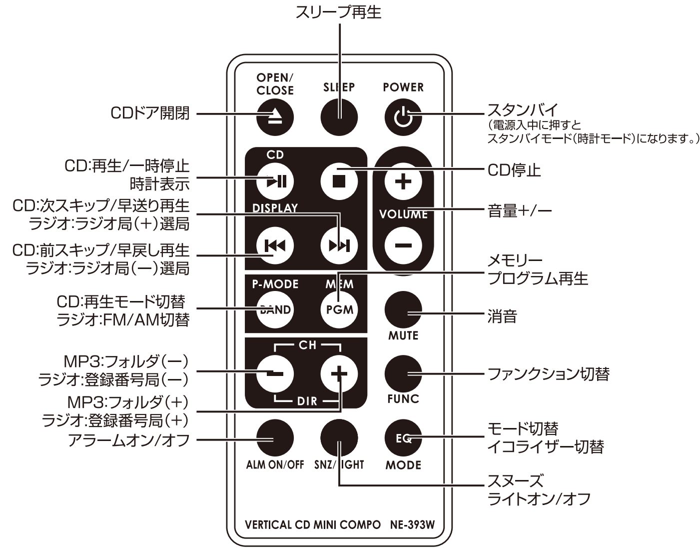
前面



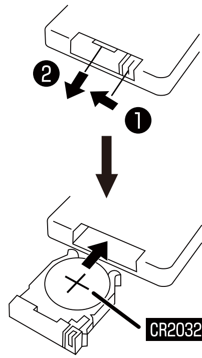
背面



リモコン



電池交換のしかた



❶ を矢印の方向に寄せながら、矢印 ❷ の方向に引き出します。
プラス+面を上にして電池をセットします。

ご注意

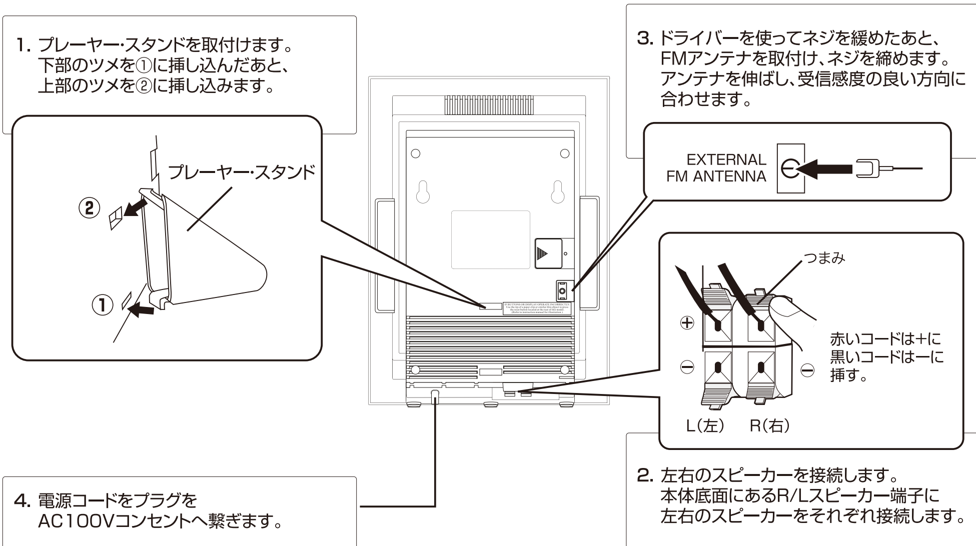
※ 必ず絶縁シートを外してからご使用ください。
※ 電池を本機内に挿入する際は、+/プラス、ー/マイナスの表記通りに入れてください。破裂、液漏れにより火災やケガの原因になる恐れがあります。
※ 指定以外の電池はご使用にならないでください。
※ 使い切った電池は、直ちに本体より取り出してください。
※ ショートさせたり、分解、加熱、火の中への投入はしないでください。
※ 電池を飲み込まないよう、お子様の手が届かないところに保管してください。
※ 電池の液漏れが皮膚や衣類についた場合は、直ちに水で洗い流してください。

【リモコンの使い方】

リモコンを本体のリモコンセンサーに向けて操作してください。

本体のセッティング/時計の合わせかた

本体のセッティング



時計の合わせかた

① スタンバイモード（時計モード）の状態で[MODE]ボタンを3回押します。

② [VOLUME+/ー]ボタンで“時”を合わせます。[次/前スキップ]ボタンで“分”を合わせます。長押しすると早く進みます。

③ 再度[MODE]ボタンを押します。[VOLUME+/ー]ボタンで12時間/24時間表示を選びます。

④ [MODE]ボタンを2回押すと、設定が完了します。

⑤ CD/ラジオモードの時に[DISPLAY]ボタンを長押しすると、現在時刻を表示します。

【バックアップ電池（CR2032使用）について】

停電や電源プラグをコンセントから抜いたときに起こる、時計設定が消去されるのを防ぎます。絶縁体をはずしてお使いください。

ご注意

※ この電池はメモリー専用です。取付けても電源は入りません。
※ メモリーが消えないように、電源コードをコンセントに接続したままで電池交換をしてください。

【スリープタイマーをセットする】

[SLEEP]ボタンを押します。押すたびに下図のように時間（分）が表示されます。ディスプレイに“SLEEP”が表示されます。

設定した時間に電源が切れます。

→ 15 → 30 → 45 → 60 → 90 → 120 → オフ

ラジオを聴く

ラジオを聴く

① 本体前面の[POWER]ボタンを押して電源を入れます。

② 本体前面、もしくはリモコンの[FUNC]ボタンを押してラジオに合わせます。

③ 本体、もしくはリモコンの[BAND]ボタンで、お好みのバンドを選択します。本体ディスプレイに表示されます。

④ 本体の[TUNING]ボタン、もしくはリモコンの ⏮ ⏭ を長押し（約3秒）することで、自動的に周波数を合わせ、受信します。

【ラジオ局を登録する】

① 上記①～④で登録したいラジオ局を受信します。

② [MEM]ボタンを押します。ディスプレイの“MEM”と左側の“登録番号”が点滅します。

③ [CH+/ー]ボタンで登録させたい番号を選びます。再度[MEM]ボタンを押すと設定が完了します。

①～③を繰返します。最大10局まで登録ができます。

登録した局を変更するときは、設定したい局を受信したあと、変更したい局番号を選び設定します。

④ [CH+/ー]ボタンで登録した番号を選びます。

通常の受信状態に戻るときは、[BAND]ボタンを押します。ディスプレイの“MEM”が消灯します。

ご注意

※ 本機はFMステレオ放送のみステレオで聴くことができます。
※ 受信状態をよくするには
「FMラジオ、テレビの場合」
FMアンテナを伸ばして受信状態のよい位置に合わせます。
「AMラジオの場合」
本体を受信状態のよい方向に向けます。
※ 2011年地上アナログ放送終了後は、テレビ音声の受信はできません。

CDを聴く

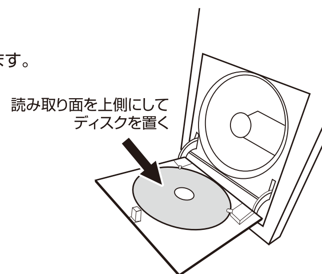
CDを聴く

① 本体前面の[POWER]ボタンを押して電源を入れます。

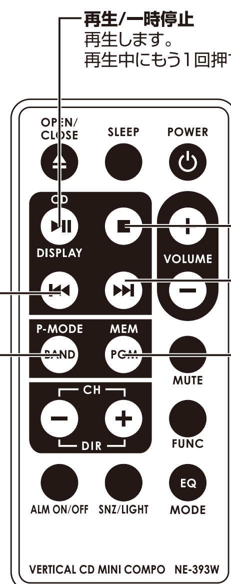
② 本体、もしくはリモコンの[FUNC]ボタンを押して"CDに合わせます。

③ [OPEN]ボタンを押してCDドアを開けます。印刷面を下側にしてディスクをセットします。
[OPEN]ボタンを押してCDドアを閉じます。

④ ディスプレイに"READ"が表示され、自動的に読み込みをはじめます。
曲数・再生時間（CD−R/RWの場合はフォルダ数・トラック数）が表示されます。
ディスクが入っていない場合は、ディスプレイに"NO DISC"が表示されます。



【リモコンを使った操作】



再生/一時停止
再生します。
再生中にもう1回押すと一時停止します。

前スキップ/巻き戻し再生
再生中に1回押すと、
再生中の曲を頭出し再生します。
2回続けて押すと、
前曲にスキップ再生します。
長押しすると巻き戻し再生します。

停止
再生中に押すと停止します。

次スキップ/早送り再生
再生中に押すと、次曲にスキップ再生します。
長押しすると早送り再生をします。

繰返し再生
ボタンを押すたびに下記のように
切り替わります。

「CDの場合」
1曲再生
↓
全曲再生
↓
ランダム再生
↓
オフ

「CD−R/RWの場合」
1曲再生
↓
フォルダ再生
↓
全曲再生
↓
ランダム再生
↓
オフ

プログラム再生
設定順に再生ができます。
1. ディスク停止中に[PGM]ボタンを押すと
ディスプレイに"PRG"と"P:01"が表示されます。
2. [前/次スキップ]ボタンで曲を選択します。
再度[PGM]ボタンを押すと
選択した曲が1番に設定されます。
3. 2曲目以降同じ設定を繰返します。
最大20曲まで設定できます。
[停止]ボタンを2回押すと設定が解除されます。

ご注意

※CD−R/RWはディスクの品質、記録状態、録音環境により再生できない場合があります。
※CDドア開閉時に指を挟まないようにご注意ください。

めざましを設定する

めざましを設定する

① 電源を切った状態で[MODE]ボタンを1回押します。時刻が点滅します。

② [VOLUME+/ー]ボタンで"時"を合わせます。[次/前スキップ]ボタンで"分"を合わせます。長押しすると早く進みます。

③ 再度[MODE]ボタンを押します。[VOLUME+/ー]ボタンで、BUZZER（ブザー）、RADIO（ラジオ）、CDを選びます。

④ [MODE]ボタンを4回押すと、設定が完了します。

⑤ [ALM ON/OFF]ボタンを押します。アラームがオンのときはディスプレイに ● が表示されます。

●ブザーの場合
1分間ブザーが鳴ったあと、自動的にSNOOZE/スヌーズモードに切り替わります。9分後、ブザーが鳴ります。

●ラジオ/CDの場合（CDに設定した際にディスクがセットされていないと、ブザーが鳴ります。）
15分間CD/ラジオが再生されたあと、自動的にSNOOZE/スヌーズモードに切り替わります。9分後、再度再生を始めます。

⑥ [SNOOZE]ボタンを押すと停止します。

ご注意

※ ブザー音の音量設定はできません。

めざましを一旦停止する

めざましモード中に、本体の[SNOOZE]ボタン、もしくはリモコンの[SNZ]ボタンを押します。
ディスプレイに"SNOOZE"が表示されます。
約9分後、再度アラームが鳴ります。

めざましモード以外で[SNOOZE]ボタンを押すと、ディスプレイライトをオン/オフします。

イコライザーの設定/ヘッドホンで聴く/シングルCDを聴く

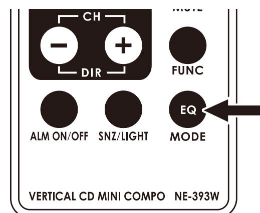
イコライザーの設定

音質調整の設定ができます。

電源が入った状態で[EQ]ボタンを押すと、押すたびに

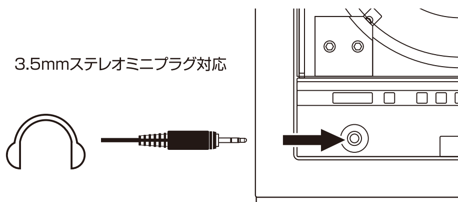
FLAT	→	ROCK	→	POP	→	CLASSIC	→	JAZZ
（ノーマル）		（ロック）		（ポップ）		（クラッシック）		（ジャズ）

に切り替わります。



ヘッドホンで聴く

市販のヘッドホンを、本体前面のヘッドホン端子に接続します。

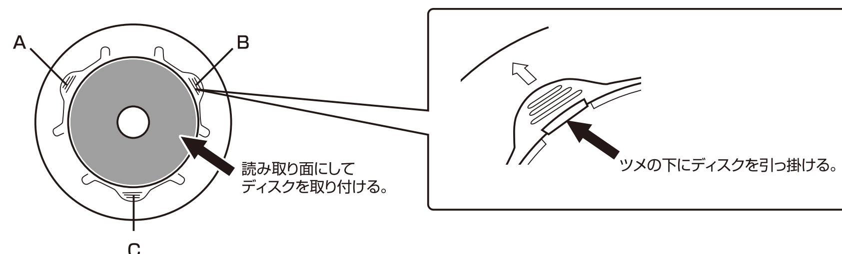


ご注意

※音量を上げたままヘッドホンに接続しないでください。聴力に悪い影響を与えることがあります。

シングルCD/8cmCDを聴く

シングルCDを再生するときは、付属のアダプタをお使いください。



① アダプタの裏面（白色の面）にあるツメAとツメBに、ディスクの読み取り面を引っ掛けます。

② ツメCを外側に引いてディスクを取付けます。

③ しっかり固定されているか確認します。

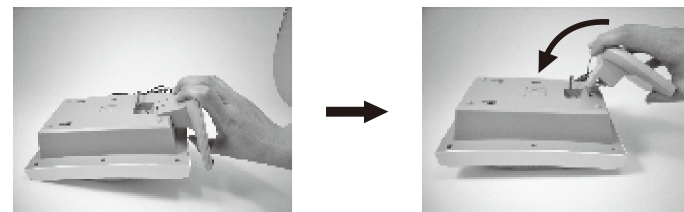
ご注意

※ 再生面に触れないようにしてください。
※ ディスクが正しくアダプタに取付けされなかったために発生したトラブルは、保証外となります。しっかり固定されているか再生前にご確認ください。

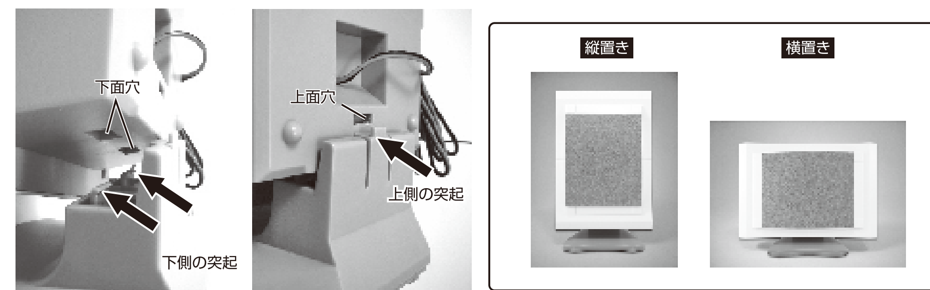
スピーカー位置を変える/ 壁に掛ける

スピーカーを縦置き/横置きにする

① スピーカーのスタンドをはずします。スタンドを持って、矢印の方向に引き上げます。



② スピーカー側の下面穴に、スタンドの下側2個の突起を引っ掛けてから、上面穴に上側突起を挿し込みます。



壁に掛ける

① 本体裏面の穴幅に合わせて付属のネジを壁に取付けます。



② ネジに裏面穴を引っ掛けます。スピーカーも同様に掛けます。しっかり固定されているか確認します。



ご注意

※ 壁掛の場合、本体が垂直になるためCDが読み込みにくくなる場合があります。その際は、本体が床置きと同じ角度に傾くように、壁と本体の間にティッシュ等を挟んで調整してください。
※ 設置の際の落下等による汚れ、破損は、保証の対象外となります。

故障かな?と思ったら

お客様ご相談センターにご相談になる前に、もう一度下記の内容をご確認ください。
ご不明な点があるときは、保証書にある総発売元へお問い合わせください。

	症状	対処方法
共通	電源が入らない	・電源プラグがコンセントに正しく接続されているか確認する。 ・本体裏面にある[RESET]ボタンを、爪楊枝など先がとがった物で10秒程度押す。
	スピーカーから音がでない	・音量を上げる。 ・ヘッドホンを抜く。 ・CD再生が一時停止になっていたら解除する。 ・消音になっていないか確認する。 ・スピーカーコードを挿し直す。
CD	CDが再生しない	・ラベル面を外側にしてディスクをセットする。 ・CDプレーヤーレンズ部のクリーニングをする。（15ページ参照） ・ディスクの汚れを拭き取る。傷んでいるディスクは使用しない。 ・結露の場合、1時間ほど放置してから使用する。 ・CD−R/RWはディスクの品質、記録状態、録音環境により再生できない場合があります。 ・壁掛けで使用の場合は、床置きと同じ角度になるように、本体の角度を調整する。
	CD再生中に音飛びがする	・衝撃や振動のある場所を避けて設置する。 ・汚れを拭き取る。傷んでいるディスクは使用しない。
	MP3再生中にCDの回転がとまる	・CD-R/RWに記録されたデータは、読み込みが終了すると本体内のメモリーに記憶さるため、CDの回転がとまります。故障ではありません。
ラジオ	ラジオに雑音が入る	・周波数を正しく合わせる。 ・FMアンテナの向きを調節する。 ・本機の向きを調節する。 ・本機をテレビや蛍光灯等の電気製品から離す。
	ラジオが受信できない	・2011年地上アナログ放送終了後は、テレビ音声の受信はできません。
リモコン	リモコンで操作ができない	・絶縁体を外す。 ・リモコンの電池が消耗していたら、新しい電池と交換する。 ・リモコンを本機に向けて操作する。
アラーム	アラームが作動しない	・時刻を設定する。 ・ディスプレイに が表示されているか確認する。

取り扱いとお手入れ

本機の取扱いについて

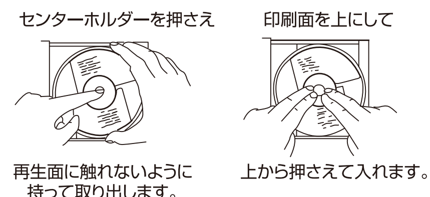
・極端な湿度、日差しの強い場所には放置しないでください。
・窓を閉め切った自動車内での放置はしないでください。
本機の変形や、ディスプレイが故障する原因となります。
また、0度以下、40度以上になると、液晶ディスプレイの映りが悪くなることがありますが故障ではありません。
常温に戻ると回復します。（使用温度の目安:0℃～40℃）

結露について

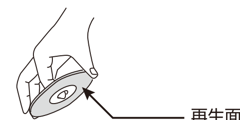
本機を冷え切った状態のまま暖かい室内に持ち込んだり、急に室温を上げたりしますと、動作部に露が生じ（結露）、本機の性能を発揮できなくなることがあります。
このような場合は、1時間ほど放置するか、徐々に室温を上げてから使用してください。

ディスク取扱い上のご注意

●ケースからの出し入れかた



●ディスクの取扱いかた
再生面には手をふれないでください。



●ディスクの保管のしかた
・直射日光の当たる場所や、温度の高い場所、湿気やほこりの多い場所には保管しないでください。
・ディスクは必ずケースに入れて保管してください。
●本機を持ち運びするとき
・ディスクを必ず取り出してください。
・本機に入れたまま持ち運びすると、ディスクに傷をつけたり、故障の原因になります。

使用上のご注意

●ディスク
・ディスクについた指紋やほこりなどのよごれは、音質低下の原因となります。柔らかい布で、放射状に軽く拭き取り、いつもきれいにしておいてください。

・シンナーやベンジン、アナログ式レコード盤用のクリーナー、静電気防止剤などは使用しないでください。
ディスクを痛める原因となります。

・再生面はもちろん、ラベル面にも紙やテープなどを貼らないでください。

・ひびやそりのあるディスクは絶対に使用しないでください。



・ディスクに下記のマークの入ったものをご使用ください。



・ハート形や八角形などの特殊形状のディスクは使用しないでください。故障の原因となります。



・再生中、ディスクはプレーヤー内で高速で回転しています。ひび割れや変形したディスク、またはテープや接着剤で補修したディスクなどは危険ですから絶対に使用しないでください。
・CD−R/RWはディスクの品質、記録状態、録音環境により再生できない場合があります。

お手入れのしかた

●本体
本体は、乾いた布で拭いてください。汚れがひどいときは、中性洗剤の水溶液に浸した布を固く絞ってふいてください。ベンジン・アルコール・シンナーなどの化学薬品は使わないでください。変色や変質の恐れがあります。
●レンズ部のクリーニング
クリーニングの前に必ず電源を切ってください。
レンズの汚れが原因で音飛びが起きたり、演奏ができなくなった場合にクリーニングしてください。
◎ゴミやほこりがついた場合
市販のブロワーでレンズを2,3回吹き、ブロワー先端のブラシでゴミをはき出します。最後にもう一度、ブロワーでレンズを吹いてください。
◎指紋などがついた場合
ブロワーで汚れがとれないときには、市販のレンズクリーナー液を綿棒につけ、レンズの中心から外側に向かって円を描くように拭いてください。

※クリーナー液を綿棒につけすぎないようにご注意ください。クリーナー液が本体内部に流れ込むと、故障の原因になります。
レンズは軽く拭いてください。綿棒を強く押しつけると、レンズに傷がつくことがあります。

保証書とアフターサービス

保証書は必ず「お買い上げ日･お買い上げ店名」などの記入をご確認の上、販売店からお受け取りください。
以下の内容をよくお読みいただいた後、大切に保管してください。

保　証　書

本商品が故障した場合は、下記に明示した期間、及び条件の下において無料修理あるいは交換をいたします。

商品名	バーティカルCDミニコンポ　商品型番: NE-393W
保証期間	お買い上げ日から1年間　（ お買い上げ日　　　年　　　月　　　日 ）
お買い上げ店	
お客様お名前	
ご住所	
お電話番号	
故障の症状	

[無料保証規定]
- 正常な状態(取扱説明書に従った状態)で故障した場合には、本体商品を無料で修理又は交換させていただきます。
- 保証期間はお買い上げ日より1年間となります。
- ラジオ故障の場合は本保証書に状況をご記入いただき、商品と一緒にお送りください。
- 使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障、損傷は保証の対象外となります。
- お買い上げ後の輸送、落下などによる故障、損傷は保証の対象外となります。
- 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、指定以外の電源(電圧、電流、周波数)による故障および損傷は保証の対象外となります。
- 保証書にお買い上げの年月日、お買い上げの販売店名の記入がない場合は保証の対象外となります。
- この保証書は日本国内においてのみ有効です。
- この保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

※本保証書は保証規定により、無償修理をお約束するもので、これによりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
※お客様の個人情報は、商品に関するご質問や故障の際、お客様と連絡を取るためにのみ使用するものです。
※商品の仕様および外観は、製品の性能改善等のため予告なく変更する場合がございますので、ご了承ください。
※本保証書はお客様のご購入の証明になりますので、販売店･日付が入った書類等、購入履歴が分かる控えと一緒に大切に保管してください。
※本製品は一般家庭用に設計されておりますので、業務用でご使用された際の不具合に関しては、保証の対象外となります。

輸入･総発売元:
株式会社 クマザキエイム
〒222-0013　横浜市港北区錦が丘12-17
TEL: 045-401-7486
FAX: 045-435-0057
E-mail: info@kumazaki-aim.co.jp
URL: http://www.kumazaki-aim.co.jp

200908